

令和8年度第3回介護職員等レベルアップ研修開催のお知らせ

葛飾区では、介護職員の皆様に現場で役立つスキルを学んでいただくため、区内の介護サービス事業所および介護保険施設等の職員を対象としてレベルアップ研修を開催しています。

今年度も全10回の研修を予定しており、第3回目の研修のテーマは「認知症の人の“伝わらない・伝えられない”を理解する」となっております。「説明しても伝わらない」「急に怒られた」「話がかみ合わない」そんな経験はありませんか？今回は認知症の人の伝達困難を医学で読み解き、日本神経学会専門医である木原先生が解説を行います。ぜひともご参加ください。

1 受講対象者・推薦要件

葛飾区内の介護サービス事業所、介護保険施設等に勤務する職員
(職種、常勤・非常勤問わず)

2 定員

30人

※定員を超える場合は選考の上、受講を決定します。受講の可否についてはメールでお知らせします。

3 日時及び会場

※会場は別紙地図参照

日付	時間	会場	部屋
令和8年7月8日(水)	午後1時30分 ～3時30分	男女平等推進センター (ウィメンズパル内) 2階	視聴覚室

※受付は、午後1時00分からです。

4 研修内容・講師

研修テーマ	実施内容	講師
認知症サポート医が教える「認知症の人の“伝わらない・伝えられない”を理解する」～認知症の方のコミュニケーションの裏側を読み解く～	認知症の方とのコミュニケーションでは、「説明しても伝わらない」「急に怒られた」「話がかみ合わない」といった場面が多く、介護職が“性格”や“わがまま”と受け取ってしまうケースが少なくありません。しかし、実際には言葉が出ない・理解できない・状況判断が難しいといった“脳の変化による症状”であり、医学的に理解することで誤解や不適切ケアを大きく減らすことができます。認知症の人の伝達困難を医学で読み解きます。	鈴木医院 神経内科医師 木原 幹洋 氏

講師の経歴詳細は「講師プロフィール」のとおり

5 受講料

各回 1人 600円

※受講日当日に、受付にて集金します。お釣りのないようお願いします。

6 感染症予防対策と受講生へのお願い

・受講者の皆様には「咳エチケット」へのご協力をお願いします。

【申し込み方法】

以下のQRコードを読み込んでいただくか、又はURLから、申し込み受付フォームにて必要事項を入力し、お申し込みください。



URL : <https://logofom.jp/form/Ehiz/1639919>

《申し込み期限》 令和8年6月30日(火)

※申し込みの受付連絡はいたしません。ご了承ください。

※受講の可否については、申込時のメールアドレス宛にメールにてお知らせします。

メールが届いていない場合は担当までご連絡ください。

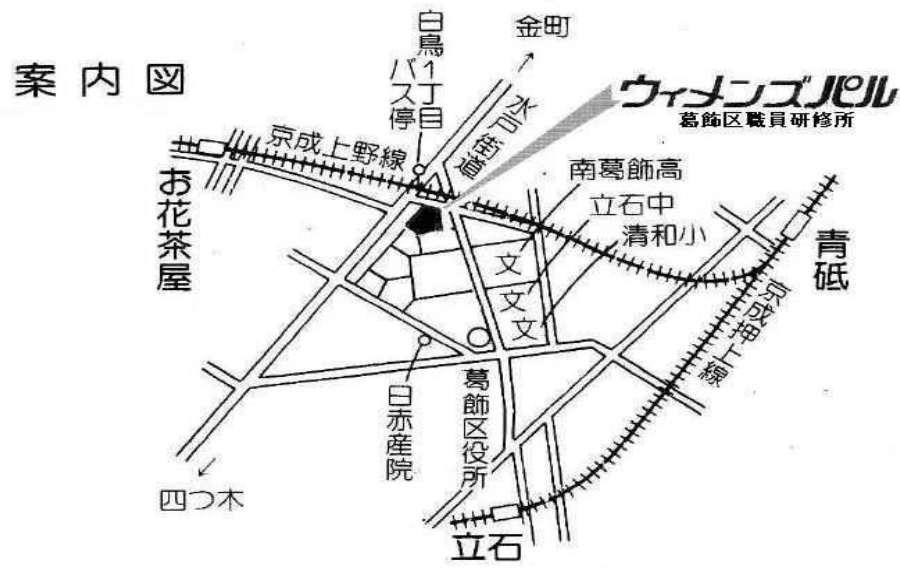
【申し込み及び問い合わせ先】

葛飾区福祉部介護保険課事業者係 担当者：原・尾形

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 TEL 3695-1111 (内線) 2367
(直通) 5654-8251 (FAX) 5698-1504

E-mail : kaigo@city.katsushika.lg.jp (事業者係メールボックス)

【地 図】 会場周辺は駐車場が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。



木原 幹洋 氏 (きはら みきひろ) プロフィール
鈴木医院 神経内科医師

【略歴】

元 MAYO Clinic Assistant Professor (米国)

前 近畿大学医学部内科助教授

平成 13 年より鈴木医院 (新宿区)

【資格・役職など】

日本内科学会総合内科専門医

日本神経学会専門医

医学博士

認知症サポート医

【講師実績】

新宿区介護保険課、中野区介護・高齢者支援課、荒川区介護保険課、杉並区介護保険課、葛飾区介護保険課、台東区介護保険課、江東区長寿応援課、練馬区高齢社会対策課、ふじみ野市高齢者支援課、新宿区社会福祉事業団、八王子市高齢者いきいき課、三鷹市高齢者支援課、新宿区地域包括支援センター主催家族者教室 中野区介護サービス事業所連絡会 など